

報道機関 各位

立命館アジア太平洋大学

2015年6月15日

APU リリース 2015-20

立命館アジア太平洋大学 (APU) にて

APU 学生団体「KOKOKARA」企画

「知ろうとすること」

6月27日開催

APU 学生団体「KOKOKARA」が早野龍五教授(東京大学大学院)をお招きし、世界で起きる問題に対して「知る」ということはどういうことかを考えるイベントです。このイベントで、参加者は、物事を正確に捉え、解決に向けて動いていくために「知ろうとすること」アプローチの方法を学びます。福島県を一つのケースとして国を越えた議論を行い、「世界における問題を通して APU の真の価値を見出す」ことを目指します。

【日時】6月27日(土) 11:00~16:30

【場所】立命館アジア太平洋大学

【イベントスケジュール】 使用言語：基本的には英語で行います。

- 1) 福島県概要学習
事前学習及び FUKUSHIMA STUDY TOUR に参加した学生団体「KOKOKARA」による福島県の概要報告と、それに対する APU の役割について問題提起します。
- 2) 早野龍五教授(東京大学大学院) 講演会(英語) ※同時通訳有
世界における問題に対して「知る」ということの重要性を、福島県を事例にして講演します。
- 3) 「知る」ということに関するパネルディスカッション
福島県のような問題や事例に対して異なる情報の捉え方・意見のある学生と早野先生との議論を通して、「知る」方法を学びます。また議論の過程で福島県に対する海外からの見方・意見を浮き彫りにし、解決の糸口を探ります。10人前後の国内・国際学生が議論する予定です。

【早野龍五氏について】

早野龍五(はやのりゅうご) 1952年1月3日東京都渋谷区
東京大学大学院理学系研究科教授
1974年3月 東京大学理学部 物理学卒業
1979年3月 東京大学大学院 理学系研究科修了 理学博士(物理学)

APU 学生団体「KOKOKARA」が、福島県を訪問したことをきっかけに、今テーマについて関心を持ち、さらに活動を深めていきたいと考え、早野氏をお招きし、APU にふさわしく英語での講演、意見交換会が実現しました。

※当イベントは学内向けのイベントで、一般の方はご参加いただけません。ご了承ください。